

# 問題解決思考研修

実践的な演習を通じて、「より早く」「適切に」問題を解決する手法を習得する

## 本研修の概要

ビジネスのあらゆる場面で求められる問題解決思考の習得に取り組む研修です。本研修では、「①問題の全体像をつかむ」「②原因を掘り下げ、解決する課題を決める」「③課題に対する解決策を決める」という問題解決の3ステップがなぜ必要なのか、解決に失敗して炎上してしまうケースなども紹介しながら学びます。各ステップでの有効な思考法・ビジネスフレームの活用法を学んだ上で、ケーススタディにて、学んだ知識やノウハウを業務で実践するトレーニングを行います。

## 受講対象・人数

管理職層、中堅リーダー層、若手・新人層、内定者

※最大で30名程度

## 所要時間

7時間程度（昼食休憩60分含む）

プログラムを若干圧縮して、午後のみ（5時間程度）の研修として開催することも可能です。お気軽にご相談ください。

## プログラム例

### 第1章 問題解決思考とは

問題とは？ 課題とは？  
問題解決の3ステップ  
仮説思考と網羅思考

### 第2章 問題の全体像をつかむ

視座・視野・視点  
3Cと4P  
ワーク／ロジックツリー作成

### 第3章 原因を掘り下げ、解決する課題を決める

一致法と差異法  
ワーク／新規採用の課題分析

### 第4章 課題に対する解決策を決める

影響度と実現度  
問題解決の注意点  
ワーク／新規集客の課題分析・解決策立案  
ワーク／社員育成の課題分析・解決策立案

# 問題解決思考研修

実践的な演習を通じて、「より早く」「適切に」問題を解決する手法を習得する

## コンテンツイメージ

### 問題解決の3ステップ

**STEP1** 問題の全体像をつかむ



**STEP2** 原因を掘り下げ、解決する課題を決める



**STEP3** 課題に対する解決策を決める



### 仮説思考

とにかく急いで問題解決しなければならない。悠長なことはしてられない。時間との勝負！ そういう切羽詰まった場合には、この3ステップを踏みつつも、スピード重視の問題解決を行うこともあります。

それが「**仮説思考**」と呼ばれる方法です。



### 問題と課題

**問題** ✦ ありたい姿と現状のギャップ

**課題** ✦ 問題を発生させている原因。  
問題のなかに、いくつかの  
原因(=課題)がある

「問題解決をする」とは、その問題の中に含まれる「課題」を解決するということ。

問題解決のためには、いきなり大きな問題を解決するのではなく、「小さな課題を一つひとつ解決していく」という進め方になります。

### 問題に対する課題を整理する

課題	影響度	実現性



## 受講者の声

これまでは問題が生じると、とにかく早く解決することを第一に考えていました。しかし、慌てることなく、論理的・客観的に一つひとつ課題を整理していくことが、結局は問題解決の近道になると学びました。今後、様々な場面で活用していきたいと思っています。

問題が起きたとき、思いつきで解決策を見出そうとする危うさがよくわかりました。その場の感情・感覚だけで対処すると、問題がさらに大きくなるという話を聞いて、思い当たることの多さに驚きました。今後はまず、課題を3つ考えることを習慣付けたいです。

問題をスピーディーに解決することばかりに気を取られて、問題の根底にあるものをしっかり考えないまま対処していたと反省しました。時間がないときでも、最低3つは課題を見つけることを徹底しようと思います。

ビジネスのこと、プライベートなこと、マスコミ報道など、題材は山ほどあるので、ロジックツリーを作成するトレーニングをして、問題解決思考を身に付けたいと思いました。まずは、事象の全体像を正しく捉えられるよう、慎重に対応する習慣を付けていきたいです。